

## 平成25年度 事業計画ならびに収支予算

### 事業 計画

#### 地域福祉活動の推進

「地域福祉推進協議会」の活動を軸に以下の事業を支援・実施します。

- 第2次地域福祉活動計画
  - ～みなみひまわりプラン2への推進
  - 「ふれあい給食会」活動支援
  - 「ふれあいネットワーク活動」支援
  - 「シルバーパワー事業」支援
  - 各種サロン・サークルの活動支援
  - 「ひまわりハウス」の運営 など

#### 障がい者および 障がい者団体への支援

- 障がい者と区民のつどい  
「さわやかウォーク」の開催
- 福祉用具・福祉車両の貸出事業 など

#### 南部いきいき支援センター (地域包括支援センター)の 運営協力

■高齢者ができるだけ地域で自立て生活ができるよう、各種相談、介護予防マネジメントなどの心身の健康維持、保健・医療・福祉の向上、生活の安定のために必要な援助や支援を行います。また、認知症高齢者を介護する家族に対する支援事業も実施します。

#### その他の事業

- 南区在宅サービスセンターの運営
- 南区ティーサービスセンターひまわりの運営
- 笠寺福祉会館・南児童館の運営管理
- 共同募金運動への協力
- 生活福祉資金の貸付
- 広報紙「ふれあいみなみ」の発行やホームページなどによる福祉広報活動 など

#### ボランティア活動の振興

- 夏季ボランティア講座の実施
- ボランティア団体活動支援 など

#### 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施

- 地域のボランティア等の協力を得て、レクリエーション活動や体操などを通じて介護予防や仲間づくりなどを目的として実施します。

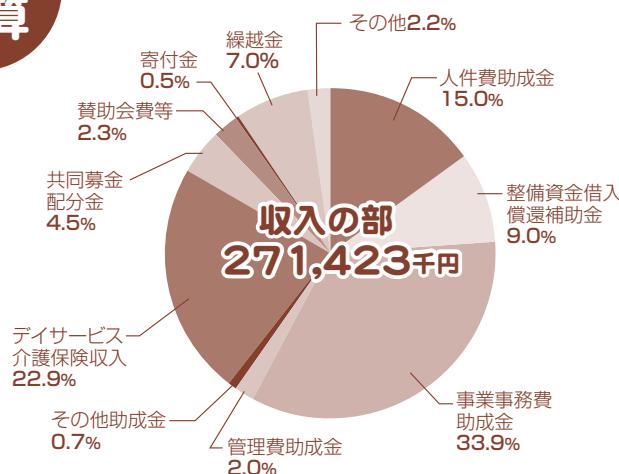
#### 子育て支援事業の実施・協力

- 地域で子育てを支えあう南区を目指し、子育て応援交流会を開催するとともに、子育て支援事業に対し積極的に協力します。

#### 災害ボランティア ネットワークとの連携・支援

- 名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと協働し、防災啓発活動を行います。

### 収支 予算





# みなみひまわりプラン2



## (第2次地域福祉活動計画)

平成21年度から平成25年度までの5ヵ年を計画期間とする「みなみひまわりプラン2」は、最終年度となる今年度も地域住民・関係機関のみなさんとともに3つのグループに分かれ、さまざまな取り組みを実施していきます。

今回は、グループごとに全14実施項目から1つずつピックアップした項目について、取り組みなどをご紹介いたします。

### 1グループ

#### 地域で支えあう関係づくり

##### 実施項目No.5 「地域の人や様々な行事をつなぐ場づくり」

平成21年度より毎年3月に「南区福祉行事・イベント交流会」という交流会を開催しています。この交流会では、地域や社協等のそれぞれで行われる行事の参加者の方などが、この場を通して交流し合い、参加者同士のつながりや行事の振り返りを行っています。

平成25年3月10日(日)に行なわれた本交流会では、50名を超える方の参加をいただき、様々な意見が交わされました。ここで出たご意見・ご感想をもとに今年度も魅力ある楽しめる事業を展開していきます。

##### 各行事・イベントの紹介



参加者同士の交流

### 2グループ

#### 多種多様な人材を活かした事業づくり

##### 実施項目No.7 「地域における世代間交流事業の把握と他事業とのコラボレーション」

世代間交流の良い所は、子どもとお年寄りが楽しく交流して元気になること。南区内の色々な場所で、笑顔の花が沢山咲いています。運営されている方たちが声を揃えて言われるには、「1回限りではなく、継続的に交流することが大事」ということです。継続は力なり。南区社協では、引き続き異世代交流の輪が広がることを応援していきます！

菊住小学校5年生と高齢者との交流



豊田保育園の園児と高齢者との交流

### 3グループ

#### つながりができる仕組みづくり

##### 実施項目No.13 「ここバリすぽっとの募集」

平成23年度より毎年介護サービス利用者など高齢者や障がいのある方の作品展「ここバリ作品展」を行っています。平成24年度は区役所講堂で1月22日～24日の3日間行い、896名の来場者がありました。「皆さんの作品を見て元気ができました。感動しました。ありがとう。ありがとう。来年もぜひやってください。」「家のなかで引きこもっているよりサークル等に入会して明るく楽しい生活ができるのを感じました。私も近い将来、楽しくお仲間に入りたいと思います。」といった声を寄せていきました。このような、高齢であったり、障がいがあっても特技や趣味を披露し、地域の方々に知っていただく場を作り、南区内にもっと“心のバリアフリー”を広げ、障がいがある人も無い人も住みやすくなるような事業を展開していきます。

来場者の様子



ここバリ作品展の様子